

郵政民営化委員会（第292回）議事要旨

日 時：令和7年12月25日（木）13:30～14:10

場 所：郵政民営化委員会室（永田町合同庁舎3階）及びオンライン

出席者：山内委員長、関口委員長代理、甲田委員、佐藤委員、横前委員
日本郵便株式会社 竹中執行役員

1. 議事

- ・郵便局におけるオンライン診療等支援事務の取組について

2. 委員会での説明・意見等

○ 郵便局におけるオンライン診療等支援事務の取組について【資料292-1】

① 資料に基づき、日本郵便より説明。

② 委員からの主な意見等

- ・ 現状、郵便局でのオンライン診療において、どれくらいの利用者がいるのか。
（⇒ （日本郵便）現状の利用者は多くない。その要因としては、慣れの問題や医師・患者ともに対面を希望すること、制度を知っていても利用するきっかけがないこと等が考えられる。より積極的な周知について自治体等と相談しているところ。）
- ・ 都市部でもオンライン診療のニーズがあるのではないか。オンライン診療は都会でも需要はあると思うし、収益が取れると思うが如何か。
（⇒ （日本郵便）（患者側のニーズはあると思うが、）過疎地やへき地など、日本郵便があえてやらないと医療が確保されないという地域でオンライン診療を行っており、都市部はそういう状況にない。）

－以上－

注) 議事要旨は事後修正の可能性があることに御留意ください。また、詳細については追って公表される議事録を御覧ください。